

第 14 回「映画を語る会」開催報告

「くらぶはんどれっど」（つくし野地域男性懇親クラブ）の有志が立ち上げた「つくし野映画同好会」の企画「映画を語る会」が、14 回目となりました。

人数制限、来場者の住所確認、マスク着用、窓・ドア開放、ソーシャルディスタンス、扇風機、大声自粛、閉会後の消毒、来場者にマスク配布等十分感染対策の上、開催しております。

記

1. 開催日時及び場所 2022. 5. 17. (火) 13時30分—16時00分
つくし野 C.C.ホール
2. 今月の映画 『ひまわり』伊・仏・ソ連・米 1970年 101分
3. 参加人数 67名(男性20名、女性47名)
4. アンケート結果—映画について 42名回答
 - ① 大変良かった 29名
 - ② 良かった 11名
 - ③ 普通(まあまあ) 0名
 - ④ つまらなかった 0名
 - ⑤ 来なければよかった 0名

アンケート結果—ご意見・ご感想から

- すばらしかった。“戦争は非常だ”とありますが、本当に一人一人の人生を大きく変えていくのだと思い今のウクライナのことに重なって身にしみました。
- 戦争による多くの負(一) 一部の人間によって発生するこの戦争はこの21世紀でも終了しない、愚かな一部の人間を止めることが出来ない現状をしっかりと分析して二度と戦争が起きないようにしっかりと分析対応していくことが大切だと思いました！
- 悲しい物語ですが戦争の現実、はじめてはいけません。お世話いただきありがとうございます。
- 50年近く前20代の頃見た映画でテーマ曲も最高でもう一度見たいと思っていました。ソ連に初めて外国のカメラが入ったと聞いていましたがそれがウクライナだったとは・・・。一面のひまわり畑が瞳に焼きついています。今のウクライナを思うと悔しい。戦争はイヤダ。
- 戦争の悲しい物語ですが、悲しみの中でもほのかな暖かさを感じました。
- 家でTVVIDEOで見るより落ち着いてゆっくり鑑賞出来てとても良かった。今後も名画をお願いします。
- いまのウクライナとオーバーラップして複雑な思いで見ました。高校の時以来でやはりヘルソンのヒマワリ畑が印象的でした。
- ウクライナ戦が始まった時マスコミがこの映画を紹介して観てみたいと思っていたところでした。今の若い人に感想を聞きたい。どんな感想を抱くか？初めの場面—戦後の尋ね人の時間を思い出した。
- 今回5回目です。毎回楽しみにしています。今後よろしくお願いします。
- コメディをお願いします。マリリンモンローなど。インディジョーンズのようなアクションも
- この映画は何度も観ていて、改めてよく内容が分かりましたが少しぼやけていた。CGもない時代に広大なシーンが見ものでした。第2次世界大戦で私も疎開しました。父は戦死しました。
- 戦争の残酷さがよく感じられた。
- いつもありがとうございます。ウクライナへのロシア侵攻で戦争が身近になり戦争の恐ろしさが身に染みるようになりました。この映画でもロシア戦線が過ぎ去ったものとは思えませんでした。
- 戦争は絶対してはダメ！！日本ともダブって戦争は多くに人の人生が大きく変わる。平和が一番です。
- 戦争の恐ろしさを再認識。絶対起こしてはダメ。
- 近くのセンターで映画を楽しむこと本当に感謝しています。